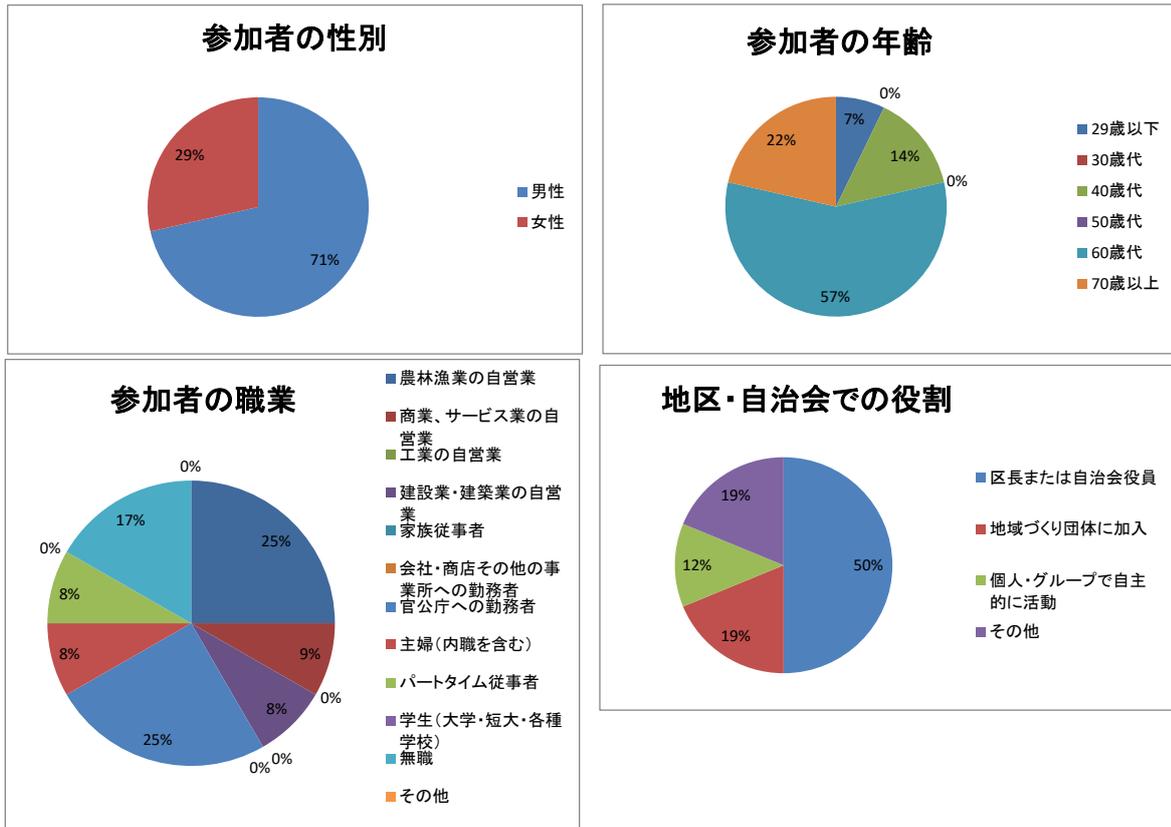


## 富田・五箇地区ワークショップでのアンケート集計結果



### 自由意見

「基本施策26 戦略的な観光の推進」、「基本施策33 良好なふるさと景観の形成」について、馬返トンネルを越えた所の魚止めの景観のアピールと共に、つり橋を設置して遊歩道を対岸に作って、一目白山を見れるようにする。又、六呂師高原からの大野の夜景をアピールするとよい。

- ・大野市は市外の人に開かれた観光地を目指しているのか、市内の人が幸せに(今まで通り)暮らせるまちを目指しているのか。市民は後者の方が多いように感じる。だからアピール不足になるのではないかと。学校、子どもありきの行事、発展を望むより、高齢化社会なので、自分たちでまちや市を盛り上げようという力が必要。
- ・観光地の体験時間がJRの発着時間と合っていないところがある(和泉など)。電車で来てもらいたい、使ってもらいたいなら観光地は交通機関と連携すべきだと思う。
- ・市総体を見たが、ほとんどの競技で全地区の参加者はそろわず、観客も少なく、とても市総体と言えるものではなかった。ほんの一部の人たちだけで行われていると感じた。どのようにしていくといいのかなと思った。
- ・色々なスポーツ行事を学校ありきで行っていると思う。今後、学校再編が進み、学校が自分たちの地域にない状況になっても、活気あるスポーツ行事を行っていくためには、どうしたらいいのかな。
- ・世代の違う方の意見が聞けて、とても勉強になりました。

大野市の方向性として、ガンガン活性化を目指すのではなく、仕事は福井市で行い、住むのは静かで落ち着いた大野ですというのはいかがでしょうか。

- ・「基本施策21 雪に強いまちづくり」大野市街地の流雪溝の水量について、流れない側溝が多い。
- ・「基本施策9 保健予防と地域医療の推進」地域長寿について、医師の高齢化や後継者がいないという事で無床診療所が増えている。高齢社会には身近な入院施設が必要。

市内の上下水道整備イコール地下水保全と思う。

- ・「基本施策16 人にやさしい道路環境の創出」道路と歩道の境の雑草がひどく、景観も悪く、歩道の役目を果たしていない。
- ・「基本施策19 高度情報化の推進」子どものICTの推進は大人になってから始めてもいいのではないですか。
- ・「基本施策22 越前おおのブランド戦略の推進」道の駅で大野の里芋を使用した加工品をどんどんPRする。
- ・「基本施策5 共に力を合わせるふるさとづくり」地区で共に力を合わせて作業をするにも、高齢者が多くなり機械を使っている草刈りが難しく、大変。まだまだ男女の区別があります。
- ・「基本施策23 越前おおの型農業の推進」サルの害がひどく、野菜が全滅で困っています。
- ・「基本施策8 子どもと子育て家庭への支援」地区に子どもが少なく、私の孫(4歳)はたった一人で周りに誰もいないことが可哀そうなのと心配です。
- ・「基本施策32 快適な生活環境の保全」中部縦貫自動車道の工事で、今までずっと使っていた水が使用できなくなった事と水量が少なくなりました。生水が自慢だったのですが、生水が飲めなくなりました。
- ・「基本施策35 人口減少対策と地方創生の推進」私の地域は公民館活動や各種イベント等に参加する人がほとんどいない消極的な地域だと思う。
- ・学校もない、病院もないなどとなると、安心して子どもを産み育てることができない。

・「基本施策22 越前おおのブランド戦略の推進」 アピール不足。勝山市では恐竜博物館で市外、県外にアピールしている。大野は自分のまちを守るという保守のイメージが強い。フリーペーパーでも市外は色々なイベントが掲載されているので、そういうのも活用してはどうか。(Famile、Paketelは福井市や坂井市、敦賀市等は自宅に投函されている。)

・「基本施策8 子どもと子育て家庭への支援」 人とのつながりを増やす交流の意味も含めて婚活イベントの回数を増やす。内容や参加しやすい場づくりが求められると感じました。

・「基本施策32 快適な生活環境の保全」 中部縦貫自動車道の建設により、水源地(下唯野、七板、上唯野)の山が壊されて水量の減少、水質悪化、生水は飲めたのに飲めなくなった。

・「基本施策35 人口減少対策と地方創生の推進」 孫が今後安心して子育てできない。廃校により周りに友達がなくなる。とても不安である。

・地域の子どもは地域で育てるという言葉が好きです。子育てから孫育て世代になりましたが、みんなで子どもを守れる環境が整っていくといいなあと思います。

・消雪のための用水の確保  
・歩道が駐車場優先で傾斜がある。

今回のワークショップは年齢層が高く、不満の方が多く建設的な意見が少なかったかな？小、中、高、青年層で行うとおもしろいかな。

・流雪溝の整備。水が流れない雨小側溝ばかり。  
・除雪回数が少なく、家に帰るまでにスリップして帰れないときがある。

・「基本施策14 中部縦貫自動車道の整備促進」 国道158号バイパスは福井との結合を促進してほしい。  
・「基本施策16 人にやさしい道路環境の創出」 集落内の道路の陥没があるが、申請しても早期に補修してくれない。  
・「基本施策17 快適な生活関連の基盤整備」 下水道の整備が遅れているように思われる。  
・「基本施策27 地域間交流の推進」 市民には具体的にどういった所との交流があるか知らないのでは？そして、その成果にはどういうものがあるのか分からない。

「雪に強いまちづくり」で道路除雪に県道、国道は早々ときれいになっているのに、市道は少しの雪では動かない。お金がないと言ってなかなか除雪してくれないとよく聞く。